

一緒に考えませんか？ 曾野木のまちづくり ～公共施設のこれから～



新潟市では、平成27年7月に、「財産経営推進計画」が策定されました。この計画は、少子・超高齢化社会などに対応し、将来世代に過度な負担を強いることのないよう、市有財産の効率的な管理・利活用を図っていくための方針を定めたものです。

この計画に基づき、地域の身近な公共施設については、地域のみなさんと市・区役所が協働で、そのあり方について検討していきます。

<発行者> 地域別実行計画コミュニケーション事務局
(江南区地域課: Tel.025-382-4619 新潟市財務部財産活用課: Tel.025-226-2387)
平成28年8月発行

市営住宅跡地の活用などについて、検討を開始します！

曾野木地区では、住民が主体となって、市営住宅跡地の活用について、これまで検討がされてきました。また、平成27年3月に策定された「新潟市新・すこやか未来アクションプラン」には、曾野木保育園・第二曾野木保育園について、老朽化による統合を検討すると記載されています。

これらをきっかけとして、保育園を含めた地域の公共施設のあり方や、市営住宅跡地の活用などについて、地域のみなさんと市・区役所がともに考えるワークショップを開催します。

ワークショップとは？

参加者が意見やアイデアを出し合い、話し合いをしながらその成果をまとめあげていく検討方法です。

参加者はいくつかのグループに分かれ、専門の司会(ファシリテーター)の進行で、年齢などにかかわらず対等な立場で意見交換を行います。

今回のワークショップの参加者は、曾野木地区でコミュニティ活動をしている人や、公共施設利用団体の代表、PTAなどのほか、公募によるメンバーにより構成されます。



ワークショップの位置付け

「財産経営推進計画」では、中学校区を基本とした地域ごとに、地域のみなさんと協働で、公共施設の将来のあり方を示す「地域別実行計画」を策定することとしています。ワークショップは、この実行計画を策定するにあたり、地域のみなさんのご意見を反映するための機会のひとつです。

新潟市は、ワークショップなどで得られた成果をもとに検討を行い、「地域別実行計画」を策定します。

地域の公共施設の将来の姿(再配置計画)

ワークショップ参加者を募集します！
ワークショップ参加(公募)の
応募用紙は、裏面にあります！

江南区親善大使: 十全さん(曾野木地区出身)→



ワークショップ参加者を募集します！

<対象>

- ・ 曾野木中学校区内にお住まいの方 ※市議会議員および市職員を除く
- ・ まちづくりについて興味・関心のある方で、可能な限り継続的にワークショップに参加できる方

<ワークショップ開催予定>

回	日時	内容	会場
第1回	平成28年9月下旬 平日夜間または休日昼間 3時間程度を予定	・ 地域における公共施設の課題(報告) ・ ワークショップの進め方について(説明) ・ 意見交換	曾野木地区 公民館 (予定)
第2回 第3回	平成29年3月までに開催 予定	・ 意見交換 →検討をもとに地域のプランを作成	

※回数などは変更する可能性あり

<応募方法>

応募用紙に必要事項を記入の上、平成28年9月9日 午後5時までに、郵送、ファクス、電子メールまたは持参で、下記の申し込み先に提出下さい。

申し込み方法	申し込み先	問い合わせ先
郵送	〒950-0195 新潟市江南区泉町3丁目4番5号 江南区地域課 企画係 宛	地域別実行計画 コミュニケーション事務局 江南区地域課： TEL025-382-4619 財産活用課： TEL025-226-2387
ファクス	025-381-7090 江南区地域課 企画係 宛	
電子メール	chiiki.k@city.niigata.lg.jp 江南区地域課 企画係 宛	
持参	江南区地域課、曾野木連絡所	

<募集人数>

若干名(応募者多数の場合は、年齢・性別などを考慮し選出します。)

<その他>

- ・ ワークショップには、公募の参加者のほかに、各種団体などから推薦を受けた人も参加します。
- ・ ワークショップ参加に伴う報酬・交通費等の支払いはありません。
- ・ 選出結果は、平成28年9月15日までに、申込者にハガキで通知します。
- ・ 個人情報については、ワークショップの実施のために使用し、その他の目的には使用しません。

----- き り と り -----

ワークショップ(曾野木)応募用紙

ふりがな		年 齢	歳	性 別	男 ・ 女
氏 名					
住 所	〒 —	電 話 番 号	—	—	
応 募 理 由					